

# 小児科学

担当指導医師

●本院 小児科学講座

教授：赤坂 真奈美

特任教授：石川 健

准教授：齋木 宏文

特任准教授：外館 玄一郎

講師：鳥谷 由貴子、中野 智、三浦 翔子

助教：松本 敦、谷藤 幸子、浅見 麻耶、佐藤 啓、田金 星都、小野寺 千夏、

朝倉 賀子、草野 修司、水間 加奈子、八鍬 瑛子

助教(任期付)：吉田 太郎、千田 悠太郎、鈴木 幸之介、齋藤 寛治、高橋 学、

豊島 浩志

非常勤講師：小山 耕太郎、遠藤 幹也、佐々木 美香、佐々木 朋子

非常勤医師：平井 大士、遠藤 正宏、栗田 聖子

学修方針（実習概要等）：

治療行為以外は新卒医師と同様な経験を通して、小児科学の実際的な知識・技能を学習し、また患者・家族や職員に対する態度を修得することを目的とする。

教育成果（アウトカム）：

ローテート実習を行うことで広い分野と成長発達を含む小児に特有の診察法を取得する

新生児を診察することで、特有の身体特性や先天性疾患を理解できる

小児科病棟を回診することで、小児に特有の疾患やバイタルサインを理解できる

病状説明に同席することで子どもと家族への配慮を習得する

小児の診察を通しアドボケーターの意味を理解する

「教育要項（シラバス）記載上の注意事項」参照

到達目標（SBOs）：

主治医の一員として症例検討会に参加する

初診患者の症状や所見からプロブレムリストを列挙し鑑別診断をあげることができる

鑑別診断に必要な知識を教科書や文献から調べることができる

小児に適切な検査計画をたてることができる

多職種カンファランスに参加することで協調姿勢を学ぶ

疾患への配慮や個人情報保護の観点を学ぶ姿勢を身に着ける

病棟回診で感染対策や清潔操作を行うことができる

ミニレクチャーを受けることで国家試験に必要な知識を身につける

「教育要項（シラバス）記載上の注意事項」参照

## 実習内容：

1. 以下の専門分野について、指導医のもとで1～2週間ずつローテーション研修を行う（新生児、循環器、血液・腫瘍、神経・筋、総合：腎泌尿・生殖器・消化器・内分泌、その他）。
2. 原則として新入院患者1～2人を主治医とともに担当する。患者について情報を収集し、病態を把握して、問題リスト・初期計画を立て、これをPO（問題志向）システムで記録して問題解決的アプローチを実習する。患者、家族への病状説明に同席する。
3. 主治医とともに、主治医の受け持ち患者の回診・検査と、外来診療、救急診療に参加する。なお小児科は無菌室や新生児集中治療室での実習があり、易感染性がある患児が多く、病棟内に入る際は感染対策のために手指消毒を行えるよう、手に携帯電話、教科書やパソコンを持って入室することは禁止する。（※毎年守らない学生がいる。シラバスをきちんと読んでから実習に臨むこと。）
4. その他、新規入院症例検討会、カンファレンス、抄読会に参加する。
5. 毎週末に担当患者を呈示し、担当医と討議する。担当医は知識・技能の達成度や態度について、最終の週に評価を行う。
6. 下記の水準Ⅰの内容を自ら経験し、充分会得して効果的にその知識を活用できることを目標とする。

### (1) 水準Ⅰ

#### 1) 診察

- ①面接・病歴聴取
- ②全身の診察（簡単な器具も用いて）
- ③神経学的診察
- ④問題解決志向型病歴記載

#### 2) 検査

- ①尿一般検査
- ②便一般検査
- ③一般血液検査、赤沈
- ④髄液一般検査
- ⑤細菌培養検体採取、塗抹染色
- ⑥吐物、穿刺液の一般検査
- ⑦血液ガス分析
- ⑧心電図検査
- ⑨脳波検査
- ⑩放射線学的検査（介助）
- ⑪血清ビリルビン簡易測定
- ⑫血糖簡易測定
- ⑬乳幼児発達テスト

#### 3) 治療

- ①看護的業務
- ②気道吸引、ネブライザー
- ③導尿、浣腸

#### 4) 救急

- ①バイタルサインチェック

#### 5) その他

- ①Apgar スコア採点
- (2) 水準Ⅱ
  - 2) 検査
    - ①採血
    - ②超音波検査
    - ③経皮酸素・二酸化炭素分圧測定
    - ④酸素飽和度測定
    - ⑤皮内テスト
  - 3) 治療
    - ①血管確保
    - ②注射
    - ③胃管挿入
    - ④創傷処置
    - ⑤無菌療法中の看護的業務
    - ⑥食事療法の選択
  - 4) 救急
    - ①気道確保、人工呼吸
    - ②酸素投与
  - 5) その他
    - ①成熟度判定

- (3) 水準Ⅲ
  - 2) 検査
    - ①内視鏡検査
    - ②造影剤注入による検査
    - ③胸腔穿刺、腰椎穿刺、骨髄穿刺
    - ④生検
    - ⑤知能テスト、心理検査
  - 3) 治療
    - ①気管内挿管
    - ②呼吸管理
    - ③動・静脈カテーテル挿入
    - ④麻酔、輸血、交換輸血
    - ⑤サーファクタント補充
    - ⑥穿刺、ドレナージ
    - ⑦骨髄採取
  - 4) 救急
    - ①気管内挿管
    - ②心マッサージ
    - ③電氣的除細動
  - 5) その他
    - ①家族への病状説明

②インフォームド・コンセント

③予防接種

注意：

Webclass に実践内容のポートフォリオを入力すること。内容を教員が評価し、随時フィードバックする。実習中に 1 人 1 回以上の Mini CEX を受け Webclass にあげること。

授業に使用する機械・器具と使用目的

使用区分	使用機器・器具等の名称	個数	使用目的
実習用機械	脳、心臓、腎臓模型	各 1	解剖理解の実習用として利用
実習用機械	小児蘇生モデル	1	気管内挿管の蘇生手技修得に利用
実習用機械	コンピューター心臓心電計	2	心電図測定の実習用として利用
実習用機械	ベッドサイドテレメーターシステム	1	臨床実習に使用
実習用機械	高性能乳児医療トレーニングシミュレータ	1	臨床実習に使用
診断用機械	血液ガス分圧測定器	1	血液ガス、酸塩基平衡の理解
診断用機械	Na・K 測定器	1	電解質バランスの理解
診断用機械	総ビリルビン、遊離ビリルビン測定	1	ビリルビン代謝の理解
診断用機械	呼吸・心拍・血圧・経皮酸素分圧・二酸化炭素分圧同時測定装置	3	集中管理のモニタリングの理解
診断用機械	経皮酸素分圧測定器	15	非侵襲的モニタリングの修得
診断用機械	酸素飽和度測定器	10	非侵襲的モニタリングの修得
診断用機械	無呼吸回復装置	5	新生児の無呼吸発作の理解
診断用機械	保育器（光線療法付）	26	新生児の体温管理の学習
診断用機械	人工呼吸器	16	呼吸不全時の呼吸管理の修得
診断用機械	呼吸心拍モニター	30	集中管理のモニタリングの理解
診断用機械	血液細胞分離装置	1	成分輸血、血漿交換について理解
診断用機械	内視鏡	1	消化器病変を視覚で理解
診断用機械	層流式無菌装置	2	血液・腫瘍疾患の感染症防御の学習
診断用機械	脳波計	1	意識障害・けいれん発作時の脳波の理解
診断用機械	ルミテスター	1	臨床実習用
視聴覚用機械	PC 一式（AmphisVaive2800DVR）	1	臨床実習における画像呈示に使用
視聴覚用機械	デジタルカメラシステム（DFC280）	1	臨床実習における画像呈示に使用
視聴覚用機械	コードレス聴診教育システム一式（HI-STETHO A セット）	1	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	複写機（ImagioNEOC455）	1	講義資料作成用
視聴覚用機械	複写機 DocuPrint（C526A）	1	臨床実習資料配布
視聴覚用機械	ノートパソコン（DYNABOOK）	1	臨床実習小講義用
視聴覚用機械	DVD レコーダー（DMR-XP11）	1	ビデオ講義用
視聴覚用機械	ノート PC（vaio type S プレミアムバージョン）	1	教材作成用
視聴覚用機械	電子辞書（XDGP5900MED）	1	学生の学習用
視聴覚用機械	パソコン（VGN-CR92HS）	1	学生の学習用
視聴覚用機械	ビデオ内臓ハイビジョンレコーダー（DRHX250）	1	講義・症例検討
視聴覚用機械	パソコン一式（VAIO type F VGN-FW71DB/W）	1	講義用
視聴覚用機械	ハイビジョンビデオムービー（HDC-SD9N）	1	症例検討（臨床実習）
視聴覚用機械	パソコン（HP2140 N270 JP）	1	講義用

使用区分	使用機器・器具等の名称	個数	使用目的
視聴覚用機械	パソコン Amphis BTO MT753i (Type-SRX3)	1	講義用
視聴覚用機械	ノートパソコン (AOD150-Bkdom)	1	講義用
視聴覚用機械	ビデオカメラ (IVISHFS10)	1	症例検討 (臨床実習)
視聴覚用機械	デジタルビデオカメラ (HDRCX520VB)	1	症例検討 (臨床実習)
視聴覚用機械	パソコン (OF-W8GWDAAS)	1	講義用
視聴覚用機械	パソコン (VPCX11AVJ)	1	学生講義用・臨床実習講義用
視聴覚用機械	ノートパソコン (ProBook4520s/CT)	2	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	学術文書作成端末 (CF-W9 JWECDs)	1	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	レーザービームプリンター (LBP9100C)	1	講義と臨床実習の資料
視聴覚用機械	プリンター (ES-D400)	1	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	ノートパソコン (PT55258HBMB)	3	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	ノートパソコン (ThinkPad T530)	1	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	デスクトップパソコン (ThinkCentre M93P)	1	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	Surface Pro(128GB 5NV-00001)	1	臨床実習における症例検討
視聴覚用機械	レーザービームプリンター (LBP9100C)	1	臨床実習における症例検討資料印刷
視聴覚用機械	iPad mini 32GB	1	症例検討
視聴覚用機械	デスクトップパソコン(ThinkCentre M73)	1	試験問題作成
その他	カラー複合機 (imagio MP C4002)	1	講義と臨床実習の資料
視聴覚用機械	デスクトップパソコン (INSPIRON 338-CMCG)	1	臨床実習における症例検討

## アドバンスト臨床実習スケジュール [小児科学]

指導医師名：①赤坂真奈美教授 ②石川健特任教授 ③齋木宏文准教授 ④外館玄一朗特任准教授 ⑤中野智講師 ⑥鳥谷由貴子講師 ⑦松本敦助教  
 ⑧田金星都助教 ⑨谷藤幸子助教 ⑩浅見麻耶助教 ⑪三浦翔子講師 ⑫佐藤啓助教 ⑬朝倉賀子助教 ⑭小野寺千夏助教 ⑮水間加奈子助教  
 ⑯八鍬瑛子助教 ⑰草野修司助教 ⑱吉田太郎助教（任期待） ⑲千田悠太郎（任期待） ⑳鈴木幸之介（任期待） ㉑齋藤寛治（任期待）、  
 ㉒高橋学（任期待） ㉓豊島浩志（任期待）  
 遠藤正宏非常勤医師 平井大士非常勤医師 栗田聖子非常勤医師

曜	1 時限	2 時限	3 時限	4 時限
月 [場 所] (指導医)	8:30 朝会 (矢巾 9H) グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ~㉓	グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ~㉓	ミニレクチャ [矢巾 カンファランス室] ※予定 変更になる場合があるので、当日 朝に担当教官に確認	グループ毎に病棟実習 症例振り返り [矢巾 東 7A 病棟] ① ~㉓
火 [場 所] (指導医)	8:30 朝会 (矢巾 9H) グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ~㉓	グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ~㉓	ミニレクチャ [矢巾 カンファランス室] ※予定 変更になる場合があるので、当日 朝に担当教官に確認	グループ毎に病棟実習 症例振り返り [矢巾 東 7A 病棟] ① ~㉓
水 [場 所] (指導医)	8:30 朝会 (矢巾 9H) グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ~㉓	グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ~㉓	ミニレクチャ [矢巾 カンファランス室] ※予定 変更になる場合があるので、当日 朝に担当教官に確認	グループ毎に病棟実習 症例振り返り [矢巾 東 7A 病棟] ① ~㉓
木 [場 所] (指導医)	8:30 朝会 (矢巾 9H) グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ~㉓	グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ~㉓	ミニレクチャ [矢巾 カンファランス室] ※予定 変更になる場合があるので、当日 朝に担当教官に確認	グループ毎に病棟実習 症例振り返り [矢巾 東 7A 病棟] ① ~㉓
金 [場 所] (指導医)	8:30 朝会 (矢巾 9H) グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ~㉓	グループ毎に病棟実習 [矢巾 東 7A 病棟] ① ~㉓	ミニレクチャ [矢巾 カンファランス室] ※予定 変更になる場合があるので、当日 朝に担当教官に確認	グループ毎に病棟実習 症例振り返り [矢巾 東 7A 病棟] ① ~㉓

午後のミニレクチャには医学部以外の講師による医療倫理講義が不規則に入る可能性がある

県立療育センター等での小児科実習が含まれる

実習中に矢巾カンファランス室にて①または②による総括講義を行う

手指消毒ができなくなるため、病棟には手に iPad や教科書を持って入らないこと